

10 / 6 火

13:30~16:00

Instagram × 生成AI 実践ワークショップ



生成AIを“作戦会議の相手”に、 自社らしい情報発信を考えよう

InstagramなどのSNSは企業の必須ツールですが、「ネタがない」「続かない」といった課題を抱える企業も少なくありません。

本ワークショップでは、生成AIを自社の情報発信と一緒に考える「作戦会議の相手」として活用。広報・マーケティングの視点から、ターゲットの具体化・相手視点での発信内容の見直し・投稿テーマの検討・Instagram投稿の作成まで、実例を交えて学びます。

また、SNS活用に伴う「7大リスク」についても解説し、生成AIを「投稿前チェッカー」として活用する方法を紹介します。最後には「Instagram×生成AI 作戦会議シート」を使い、明日から取り組む最初の一步を整理します。

定員	先着 6名さま 1社 1名限定	持ち物	PCまたはスマートフォン ChatGPT等の生成AIを使用予定
受講料	お一人さま 3,000円（消費税込）	申込締切	2026年10月2日（金）
会場	京都銀行 金融大学校 桂川キャンパス 〒601-8211 京都市南区久世高田町376-7	▶JR京都線「桂川」駅 ▶阪急京都線「洛西口」駅	下車、徒歩約3分 下車、徒歩約10分
申込方法	京都銀行のホームページよりお申込みください。 https://www.kyotobank.co.jp/houjin/seminar		



参加
対象

Instagram・生成AIの初心者～初級者

- ✓ Instagramを活用している、またはこれから活用したい方
- ✓ 投稿のネタ探しや文章作成に時間がかかっている方
- ✓ 生成AIを情報発信にもっと活用してみたい方

※同業他社・土業の方のお申込みはお断りさせていただく場合がございます。

プログラム

13:30～13:35 開会・講師紹介・本日のゴール

第1章 Instagramを広報・マーケティングの視点で考える

SNSの役割や特徴を確認し、「何のために・誰に・何を・どのように伝えるのか」という広報・マーケティングの視点から、自社の情報発信を考えます。

第2章 生成AIを情報発信のパートナーにしよう

生成AIの基本や主な種類を知り、情報発信の「作戦会議の相手」として活用する方法を実例やデモを交えて紹介します。

- － STEP1「誰に届けるか」を具体化する
- － STEP2「相手の視点」で発信内容を見直す
- － STEP3「何を、どのように届けるか」を考える
- － STEP4 投稿文・キャッチコピー・画像等の発信物を作る

第3章 SNSを安全に活用するためのポイント

炎上・誤発信、なりすまし、誹謗中傷・口コミ対応、著作権・肖像権、AI生成コンテンツ、アカウント乗っ取り、アカウント凍結等の「7大リスク」を解説。さらに、安全なSNS活用のためのチェックリストを使い、生成AIを「投稿前チェッカー」として活用する方法を実演します。

15:10～15:15 休憩

第4章 ワークショップ「自社のInstagramについて作戦会議しよう」

「Instagram × 生成AI 作戦会議シート」を使い、自社のInstagram活用の目的、届けたい相手、伝えたい内容、投稿テーマ、生成AIに手伝ってもらいたいことなどを整理します。少人数形式を活かし、ワーク中は講師が各参加者の相談に対応します。

講師紹介

桂田 佳代子 氏

京なか株式会社 代表取締役（京なかGOZAN 代表）

京都コンピュータシステム事業協同組合 理事長

株式会社村田製作所を経てIT業界へ転身し、京なか株式会社を設立。京都コンピュータシステム事業協同組合理事長、IT企業グループ「京なかGOZAN」代表。生成AI活用をはじめ、DX推進、SNS活用、業務改善支援に取り組み、企業・行政・業界団体向け講演実績多数。京都府女性起業家賞受賞、LED関西ファイナリスト。

※申込フォームにご入力いただきましたお客さまの個人情報は、本イベントの主催者・講師と共有するとともに、主催者の業務ならびに利用目的の達成に必要な範囲で利用いたします。京都銀行の個人情報の取扱いについては、当行ホームページの「プライバシーポリシー」をご確認ください。

お問い合わせ

京都銀行 営業本部 ダイレクト営業部 セミナー担当

TEL：075-361-2282 月～金 9:00～17:00 ※ただし、銀行休業日は除く。